

登録コード	EKE02900	開講年度	2026				
授業科目	校内研究の企画・運営					担当教員	谷内 祐樹 他
英文授業名	Planning and management of school research					副担当	関 浩司・若林 史也
単位数	1	講義期間	通年(集中)	曜日・時限	集中・不定期	履修学年	
講義室			授業形態	演習	備考		
信大コンピテンシー	非該当						
(1)【授業の達成目標】	【授業で得られる「学位授与の方針」】				【授業の達成目標】		
	2 6 E Aカリ, 2 5 E Aカリ, 2 4 E Aカリ						
	教育の専門職としての学識・技能				校内研究の企画・運営について, 対象校の研修ニーズを同定し, 校内研修計画を立案・実施し, 改善のための検討ができる。		
	協働的な問題解決を可能にする人間関係構築力				校内研究の企画・運営について, 他者と協働して検討・改善することができる。		
(2)授業の概要	本授業では, 校内研修の着想, 研修依頼書の作成, 研修企画書の作成, 校内研修の実施, 校内研修の改善というプロセスを経験し, 校内研究の企画・運営に必要な知見を身に付ける。 まず, これまでに実施・経験した校内研修事例に基づいて, 改善に向けた着眼点を学ぶ。次に, 勤務校の研修ニーズを分析し, 他者(本授業を受講している他者)に向けた研修依頼書を作成する。そして, 他者が作成した研修依頼書に基づいて, 他校のニーズに合うような研修企画書を作成する。これらの学習を活かして, 自校の校内研修計画を立案・実施する。最後に, 他者が実施した校内研修事例の改善を検討する。						
(3)授業計画	第1回: 校内研修を着想する【課題1】 第2回: 研修依頼書を作成する 第3回: 研修依頼書を作成する 【課題2】 第4回: 研修企画書を作成する 第5回: 研修企画書を作成する 【課題3】 第6回: 校内研修の改善を検討する【課題4】						
(4)成績評価の方法	以下を総合して判定する。 ・校内研究の企画・運営について, 研修ニーズを同定し, 校内研修計画を立案・実施し, 改善のための検討ができるかを, 第1回, 第3回, 第4回, 第6回で提出する課題で評価する。 ・評価割合は若干の調整を行う場合がある。 得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可。						
(5)履修上の注意	・校内研修を実施できるフィールドがある方が望ましい。						
(6)質問, 相談への対応および連絡先	質問や相談等はメールで連絡をすること。 yachi@shinshu-u.ac.jp						
(7)成績評価の基準	【卓越している】校内研究の企画・運営に関する実践的な知識と技能について, 極めて高い水準にある。 【かなり上である】校内研究の企画・運営に関する実践的な知識と技能について, 非常に高い水準にある。 【やや上にある】校内研究の企画・運営に関する実践的な知識と技能について, 高い水準にある。 【認定水準にある】校内研究の企画・運営に関する実践的な知識と技能について, 一定水準にある。						
(8)事前事後学習の内容について	・各回にて説明する。						
【教科書】	・指定しない。						
【参考書】	・授業内で紹介する。						